**現場の週報から（令和3年12月16日～令和４年1月2日）**

**【12月6日～12月12日】**

■グループホームかなでの杜：佐藤政博さん

・Oさんーコロナで我慢していたこととして真っ先に「外泊してお酒をのむこと」を挙げておりましたが、先週ようやく外泊をしてきました。ご家族には少人数で距離をとってのマスク飲食、温度差換気などを指導させていただき、お好きな酒を堪能され楽しまれたようでした。

■介護老人保健施設いずみの杜：荒木卓也さん

・入所されて数か月が経った利用者様とスタッフさんの間に関係性が芽生え始めて来ました。以前はトイレに何度も向かわれていたり、スタッフや他利用者様に「どうしたら良いの！？」と掴みかかる様子もありました。しかし最近ではトイレに向かう回数も減り、怒られることも少なくなってきました。それよりも笑顔を見る回数が多くなってきております。そうなったのもスタッフの皆さんがご本人の側に寄り添い不安な事や悩んでいる事をすすんで聞いてくださり、優しく返答されているからだと思いました。勿論、先生や多職種のスタッフさんの力もありますが日々側で関わらせて頂いているケアスタッフの皆さんのおかげだと感じております。ご本人の気持ちにそっと寄り添うことの大切さと、このような気持ちを改めて気づかせて下ったスタッフさん利用者様への感謝の気持ちを忘れないようにしていきたいと感じました。

■ケアホームさくらの杜：志賀千春さん

・12日は、Aさんの誕生日でした。マクドナルドをテイクアウトし、Oさんと一緒にお昼に食べました。大好きなコーヒーも飲み、笑顔で美味しく頂いていました。

・昨年ご結婚されたＨさんのお孫さんより、Hさんの携帯にお電話がありました。お子さんを授かったことを連絡下さり、Ｈさんは、「良かったこと！体大事にしなさいね！」と何度も話されていました。Ｈさんには、初のひ孫の誕生。笑顔でスタッフに教えてくださいました。

■グループホームゆかりの杜：加藤知佐さん

・１階なつめユニットではみなさんと作った干し柿をおやつの時間に食しています。「おいしい」「もっと食べたい」「昔は実家で良く食べたものよ」等、会話も弾みあっという間に間食。学生アルバイトのシェハンさんは「初めて食べたけど美味しいね」と皆さん笑顔が溢れていました。

■グループホームけやき：大﨑美智子さん

・クリスマスツリーに飾りつけをし、中庭の窓にクリスマス飾りの電飾を設えています。けやきに入居し初めてクリスマスを迎えるRさん。「たまげで美しい電飾だこと～。みてるだけで若返るようだね～」と笑顔で話されておりました。クリスマス忘年会を控えておりますが、みなさんと楽しい一日を過ごして行きたいと思います。

■デイサービス悠々：梅村卓也さん

・12/2以前より麻雀をしたいとお話しがあり職員も交えて麻雀をしました。とても楽しまれ生き生きとされ、こちらも楽しい時間を一緒に共有出来ました。

・12/７松陵市民センターの図書館に行きました。コロナ禍で市民センターの図書館がしばらく閉鎖しておりましたが、一般開放となりました。初めて行った方は自分の好きな本を借り、とても良かったと話されていました。次の日から皆さんが好きな花の本を見ながら楽しそうに過ごしている姿が見られました。

■デイサービスみやぎの杜：穂積茂さん

・季節に合わせた設えをご利用者と一緒に作成しました。クリスマスの飾り物を一緒に作りながら、「今年も終わりだね」、「早かったね」と今年一年を思い出しながら作成を楽しんでいました。

■杜の家ゆづる：半澤克也さん

・ゆづるの干し柿も飴色に出来上がり、おやつの時間にご利用者の皆様で美味しく召し上がりました。「昔は各家庭で軒先に干して食べたもんだ」など昔の光景を思い浮かべた様子です。ご利用者宅から柿を頂き、皮をむき、干して、食べる。ご利用者さんが参画したものは、自然と話しに花が咲くのを感じている職員さんもおり、嬉しいかぎりです。

■グループホームゆづるの杜：高澤智子さん

・6日にOさん、Aさんとお寿司を食べに行きました。食があまり進まないAさんがパクパクとお寿司を召し上がったり、ケーキを食べる姿を見て、とても嬉しくなりました。Oさんともまた一緒に行きましょうと約束させていただきました。

・10日に2階のユニットで12月生まれの方の誕生会を行いました。「私の誕生日は10月よ」などと仰っていたMさんですが、お祝いの言葉をつたえると、「ありがとう」と笑顔で話されました。

■さくらデイサービスセンター：三邉純さん

・新年会に披露するためフラダンス風の練習をされているご利用者さんがいらっしゃいます。以前はさくらDSに踊りのボランティアで来て下さった方です。流石は昔取った杵柄、振り付けは完璧で、職員に分かりやすく教えて下さいました。新年会まで密かに練習を重ねていきます。

■ショートステイみはるの杜：濱松良樹さん

・利用者さんと一緒に、12/19に行う予定のクリスマス会＆年忘れお楽しみ会の内容について、話を聞きながら、当日の内容について検討を行っています。来週の当日までに利用者さんの意見を取り入れた内容にして会を実施したいと考えています。

■いずみの杜診療所：渡邊麻衣子さん

・10日にHさん、Oさんと日帰り温泉に行ってきました。以前からHさんの奥さんから「温泉に連れていきたいけど、自分は男性風呂に行けないから一緒に行ってほしい」とお話があり実施できました。スタッフは後藤さん、小巻さんです。戻られてから皆さんの肌つやが良く、サラサラな髪の毛になっておりました。

■介護老人保健施設さくらの杜通所リハビリテーション：丹野怜さん

・尾形優香さんが中心になってさくらの杜サロンを開きました。ご利用者からは「気持ちいいね～」「これやってもらうと足の浮腫み取れるんだよね」という声が聞かれました。「次、私もやってくれない？」と続々とフットケア希望の方が集まってきました。次回も開催する予定なので希望者全員にフットケアができるようにしていきたいと思います。

■デイホームいずみの杜：福川準さん

・男同士で洗濯畳みを朝に行う事が習慣となりつつあります。最近では、畳むスピードも上がってきています。笑い話でお互い、冗談を言いながら畳む時間も良いなあと感じました。

・Iさんが畑の下準備を始めました。９０歳を超える方が、こんなに重い物を８袋もカートへ移し事業所へ戻ると、すぐ作業へ取り掛かっておりました。計り知れない体力に感服でした。

**【12月13日～12月19日】**

■グループホームかなでの杜：佐藤政博さん

・今週はTさんの誕生会を行いました。糖質大好きで体型もふくよかになってきたため、なかなかご希望に添えないことも多い方ですが、主役のこの日は誰にもセーブされずに誕生ケーキを堪能されておりました。

■ケアホームいちいの杜：久保内大介さん

・19日（日）Sさんのお誕生日で、昼食にはご本人リクエストのとんかつを皆さんと一緒に食べています。夜には息子さんが来所され、プレゼントを渡されていました。

■さくらデイサービスセンター：星恵美子さん

・17日、18日の二日間でさくらDSの忘年会を開催しました。まず、お食事は本人ミーティングで話し合って決めたメニューでした。ちらし寿司と混ぜご飯の人気メニューでした。物まねショーやビンゴ大会、箱の中身は何でしょう？でも、一番盛り上がったのは尻相撲でした。ご利用者さんの中でも最強の方と、職員も対決し、真剣勝負に周りも大爆笑でした。職員の三邉さんのサンタさんも好評でした。（何故かミニスカートのサンタさんでした）

■グループホームゆかりの杜：加藤知佐さん

・久しくお会いしていなかった姪っ子さんが金沢から来仙、叔母のSさんに会いに来られました。「みーちゃんなの？」と途中から思い出されてからは嬉しい再会となりました。小さいころから可愛がっていらした妹さんのお子さん。「会えて嬉しくて涙がでちゃう」とお互いに泣き笑いされ、私たちも嬉しいひと時を共有させていただきました。

■デイサービス悠々：梅村卓也さん

・ゆず湯始めました。毎年和田さんの近隣のお宅からゆずを頂きゆず湯をしております。「肌がきれいになった。」「良いにおいでとても良かった」ととても喜ばれておりました。

■グループホームあおばの杜：佐藤雄さん

・13日　1階ユニットにて秋湯アグリエの杜へ外出イベントを実施しました。当日は強風もあり、悪天候ではあったものの、発注したお弁当を皆様「彩りが良いね」「美味しい」と満足していただけました。車内でも「ここどこ？」「「仙台にもこういった所があるのね」と会話が弾んでいました。

・19日　1階ユニットにて光のページェントドライブを実施。当日は車から降りずに定禅寺通り周りを一周しました。寒空ではあったものの、「綺麗ねー」「人沢山いるね」と仙台を彩る冬の風物詩を堪能されました。

■介護老人保健施設いずみの杜：佐藤佑典さん

・ご利用者Kさんの日課で、毎日夕食後に娘さんやご家族の方とZOOM面会を行っています。この日はお孫さんの誕生日で、画面越しではありますが、ご家族と一緒にお祝いの場を楽しめることが出来ました。

■いずみの杜診療所：渡邊麻衣子さん

・19日に年内最後のイベント、クリスマス忘年会を行いました。今回初めてのイベント参加の方、「今年最後だから」と参加される方、いつもイベントを楽しみにされる方と多くの方が参加されました。午前中は老健、診療所と分かれてモルック大会を実施。チーム対抗戦で白熱した試合を行いました。昼食はお寿司で、皆さん美味しく頂きいつもの召しあがるスピードより早かったように感じました。午後からはKさん、Cさんと職員の演奏会、職員の出し物をしたあとでIさんが少しずつ作成して下さったスライドショーで1年を締めくくりました。また来年以降も沢山のイベントを行い、利用されている方と一緒に笑顔溢れる日を過ごせたらと思っています。

■グループホームゆづるの杜：高澤智子さん

・お看取りとなっているTさんですが、19日の日曜日には県外の息子さんやお孫さんなど、何人もの方が面会に来られました。面会に来られる前に「今は面会できるんですか？」や「何時まで行けばいいですか？」と問い合わせいただくことが多いのですが、「面会できます、何時でもいいので会いに来てください」とお答えしています。Tさんにとって残りの時間はあまり長くないかもしれませんが、家族さんや慣れ親しんだ方との時間をすごしていただきながら、私たちも一緒に過ごす時間を大切にしていきたいと思います。

・24日は両ユニットでクリスマス会を予定しています。利用者さんに何を食べたいか？イベントの内容を相談しながら準備をすすめています。

・19日にふたばの菊地さんにタオル掛けの修理をしていただきました。来所の際に差し入れで干し柿と手作りのゆず茶をいただきました。さっそくおやつの時間にお出ししたところ、「おいしい！」と皆さん全部飲まれました。干し柿も「そっちの方が私のより大きいんじゃない？(笑)」などと言いながら、おいしくいただきました。ゆず茶は作り方を聞いて、ゆづるでも作ってみたいと思いました。

■みはるの杜診療所：庄司崇浩さん

・お年寄りとの対話の時間を作る目的で、13日より10時から5分間は介護、看護、栄養、リハビリ、相談業務、それぞれの職種が一旦仕事の手を止めて各テーブルに座って話す機会を作っています。その中で出た意見や話題、希望等を付箋に書きとめるようにしております。それらの付箋をA3用紙に貼り付け、当日コピーしてファイルに綴っております。ラーメンを食べに行きたい、卵焼きが食べたい、バニラアイスが食べたい、この席TVが見にくい等様々な話を聞くことが出来ました。今後の活動やイベント企画の参考にもさせてもらいます。まだまだ十分とは言えませんが、今後も工夫しながら対話の時間を確保していきたいと思います。



・19日にケーキ作りのイベントを行いました。男性の利用者さんも積極的に手伝ってくれて、スポンジの泡立て等あまりやったことがないと話しつつも楽しんで作っていました。ケーキ作りの後はツリー作りも行い、皆さんクリスマスの雰囲気を味わったようです。

■杜の家みやぎ：佐藤新平さん

・14日にご利用者さんの要望が強かった回転すしへ外食に少人数で行ってきました。皆さんお寿司を召し上がりましたが、今まで食が細かった方もたくさん召し上がり、楽しい時間を過ごす事が出来ました。これからもご利用者の要望を聞きながら関わりを大切にしていきたいと思います。

■ショートステイみはるの杜：濱松良樹さん

・19日午前の時間を使い、利用者さんと職員が一緒に、お楽しみ会を行いました。内容は、職員による出し物（ダンス・ロシアンルーレット（激辛の食べ物をどの職員が食べたのかを利用者さんに当ててもらうゲーム）とみんなで一緒に歌を唄いました。利用者さんからは、職員の出し物に対して笑いと盛大な拍手を頂き「楽しいね」や「上手だね」「いいもの見せてもらった」と言った感想が聞かれていました。また、午後からは、利用者さんと一緒にケーキ作りを行いました。全員で力を合わせ、会話を交えながら楽しく行ないました。男性の利用者さんも積極的に参加され包丁を使い、果物類を上手に切る姿に女性陣より歓声が上がり、男性陣は照れ笑いを浮かべておりました。飾り付けや各作業を分担し、みんなで楽しみながらケーキを完成させ、おいしくケーキを頂きました。みなさん「おいしかった」と感想を述べられており、職員も笑顔でうれしそうな様子でした。今度は、新年会に向けた計画の立案を利用者さんと一緒に進めていきます。

■杜の家ふたば：平澤文さん

・14日午後に利用者さんと一緒に「しめ飾り」作りを行っています。今では出来上がったものを購入することが多いですが、昔は手作りしていたこともあったようで、スタッフが作成したお手本をもとに稲わらを皆で編みました。

■グループホームいずみの杜：大﨑雅之さん

・今月は以前より外食（ラーメン）をご希望されていたご利用者と、幸楽苑へ行きました。久しぶりの店の雰囲気を感じて頂けたかなと思います。久しぶりに「コロナで諦めていたこと」を実現できました。今週は各ユニットでのクリスマス会も開催予定です。今年最後のイベントをゆっくり楽しんでいただけたらと思います。

■グループホームけやき：大﨑美智子さん

・ご面会に来られたご家族より、けやきの中庭に積もった雪を見て「ここの中庭は、四季が感じられていいですね。いつきても、入居されている方が笑顔でいるのを拝見させていただて、本当にけやきさんに入居できて良かったです。これからも宜しくお願いします」と温かいお言葉を頂いています。ご入居されているみなさんとご家族のみなさんの想いをしっかり受け止め、今後も職員一丸となって日々を過ごして行きたいと思います。

■ショートステイわかなの杜：齋藤匡晴さん

・17日にデイの皆さんと一緒に小山内月海さんのＭＶＰ表彰式を行いました。ご利用者さん職員とわかなの杜全体でお祝いができ、とても温かさを感じる時間となりました。

■デイホームいずみの杜：福川準さん

・デイホーム移転されてから、初めての「設え」です。利用されている方と季節を感じられる「冬」とクリスマスをモチーフにした「設え」が完成。利用されている方と一緒に眺め「綺麗だねー」「今年も終わりねー」など話をしながら眺めておりました。



■ケアハウスいちいの風：亀澤加代さん

・17日職員さんがマイピアノを持参し、ホールで弾いて下さいました。皆さん、コーヒーを飲みながら、しばし聞き入っていました。「よかったー！」とご利用者さん、とても喜ばれていました。

・18日クリスマス忘年会を開催しました。クリスマスにちなんだ洋風のお食事、ビンゴゲームで盛り上がりました。

■ケアホームさくらの杜：志賀千春さん

・ディズニーランドが大好きなＨさん。今は行くことは難しいので、ディズニーストアの話しをしていたところ、「行きたい！」とおっしゃっていました。14日に、渡辺さんと共に、ザ・モール仙台長町へ。大好きなミッキーのぬいぐるみに沢山触れ、お買い物もできました。昼食を摂り、最後に娘さんへのお土産と大好きなケーキも堪能し、のんびりした時間を過ごされていました。

・仲の良いご利用者さん同士で、蔵王町にある宮寿司へ食べに行く企画がありました。前日、体調を崩された方がいて、急遽別な方との交流でしたが、美味しいものを食べて帰られました。

・蔵王町出身の方が生まれ育った地域へ、ドライブに行かれています。

・スタッフが持って来てくれた藁と松で、輪通しを作りました。皆さん、昔を思い出され器用に作られていました。

■デイサービスみやぎの杜：穂積茂さん

・来年の干支を曜日ごとに作成致しました。ご利用者と職員が一緒に作成しております。「どんな感じになるの」、「完成が楽しみね」とお話を頂いております。

■杜の家ゆづる：半澤克也さん

・12/21・12/24両日に亘り、ゆづるでもクリスマス会実施予定です。ご利用者の皆さんで作製した手作りクリスマスツリーも完成し、ホールもクリスマス会に向け雰囲気が出てきました。今年はスタッフのﾌﾟﾁ出し物も予定され今年一年の締めくくりとしてイベントを楽しみたいと思います。

**【12月20日～12月26日】**

■デイサービス悠々：梅村卓也さん

・しいたけ栽培狩り。高橋さんがシイタケを栽培し、皆さんでシイタケ狩りをしました。とても肉厚でにおいも良く、おでんに入れ皆さんとてもおいしいと言われ召し上がっておりました。

■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・先週、急遽入所が決まり、ゆかりの杜をご利用されていた方がなくなったと入所先より連絡がありました。入所されまだ１週間ということもあり正直、職員は驚きを隠せませんでした。ご家族が在宅での介護に疲弊してしまい、藁をもつかむような気持ちで入所を決断されたのだと思います。人の命はいつ何時、尽きてしまうのかは誰にもわかりません。でも施設にお願いするイコール安心、安全、自宅にいるよりも良い環境で生活が出来る、長生きできる、そうイメージしてしまうのではないしょうか。現に電話を頂いた時「なんで⁉なにがあった？」と疑ってしまいました。老衰という報告に納得が出来ない気持ちはありましたが、ご本人がご自分で人生の幕を閉じられたと思うほかありません。ただ、このような人生の終わりを迎えたかったのか、命が尽きようとしていたのであれば自宅で過ごしたかったのではないか。ご家族はもちろんと思いますが、職員間にもやるせない気持ちが漂い、どこでどうこの気持ちを処理したらよいのでしょうか。聞けなくなった想いに胸が痛むと同時に、「想いを聞く」という事が本当に大切であること、今ご利用して下さっている皆さんの想いをしっかりと聴き、突然の別れにも悲しさだけで顔が歪まぬよう関わりを深めたいと思います。

■さくらグループホーム：及川玲奈さん

・22日は冬至。朝に冬至カボチャを食べて、日中は柚を浮かべたお風呂に。またTVに映るイルミネーションに「一回は行ってみたいね」と話を受けて、急遽ではありましたがイルミネーションを見に船岡城址公園へ出かけました。「あらーおどげでねなー」「なんぼ大変だったがなー涙出る」と皆さん口々に話していました。24日はおやつにケーキとチャンメリーで乾杯しました。

■グループホームかなでの杜：佐藤政博さん

・クリスマスツリーの装飾を利用者さんのセンスで行って頂きました。当日は職員がトナカイとサンタに扮しクリスマス会を行いました。いつもと違う有名なお客さんということで、皆さん積極的に写真を撮ってとの要望が多く、笑顔の写真を沢山撮れました。

■グループホームゆづるの杜：高澤智子さん

・24日は両ユニットでクリスマス会を行いました。久しぶりに小規模さんと交流をしたり、半澤サンタの登場に皆さん喜ばれておりました。

・区役所に介護保険の更新申請に行くにあたり、９９歳のTさんに委任状を記入していただきました。はじめは「書けるかしら？」なんて言いながら書き始めたTさんでしたが、高澤が文字数が多いと大変かな？と思い、見本としての住所を青葉区からしか書かなかったのですが、しっかりと仙台市をつけて住所を書いて下さいました。これからも自分の名前や住所を書くことを続けていただきたいと思います。

■グループホームゆかりの杜：加藤知佐さん

・クリスマスイベントを１階、２階で開催。プレゼントの靴下に大喜びされる方、チョコレートケーキは皆さんあっという間に召し上がられています。ご家族から差し入れのノンアルコールワインは「白は渋い感じがする」「やっぱり赤が美味しいわ」「皆さんもどうぞ」等、クリスマスディナーを優雅に堪能していました。

■杜の家ゆめみ：佐藤貴彦さん

・23日にクリスマス会を開催しました。職員とご利用者のみなさんとで一緒になって場を盛り上げ楽しみました。担当の職員さんを中心に考え、仮装や出し物、サンタ登場など中身の濃いものとなりました。中には、テーブルに顔を伏せて大笑いしているご利用者の方もいて、笑顔あふれる会となりました。

■さくらデイサービスセンター：星恵美子さん

・手作業の会で今回はお正月飾りを各自で作って頂きました。いつものメンバーさん以外に、今回は、以前参加されていたけど、細かい作業ができなくなったため脱会された方が、「また作ってみたい」と仰ったので参加して頂きました。「久しぶりに作ったけど、やっぱり楽しいわ」と「玄関に飾ると素敵だわ」と満足そうに職員に感想を話していました。

■ケアホームさくらの杜：志賀千春さん

・24日、クリスマス会を開催しました。スタッフの仮装にも負けず、ご利用者さんのサンタやトナカイ…鼻めがね。会が始まる前から賑やかなケアホームとなりました。タオルやネックウォーマー等の暖かなプレゼントとクリスマスメニューを楽しみました。今年最後の大きなイベントを大笑いをしてすごすことが出来ました。また来年も、大笑いできる日常でありますように。

■介護老人保健施設さくらの杜：佐藤恵美子さん

・各ユニット、クリスマス・忘年会も終わり新年会の準備にとりかかっています。26日岬渚ユニットでは、大浴場でゆず風呂を開催。温泉のようなお風呂につかり利用者さんも肌がつやつやになったとにこにこされていました。

■デイサービスみやぎの杜：穂積茂さん

・本年最後のイベントのクリスマス＆忘年会を行いました。当日はいつもと違い、クリスマスメニューの昼食を頂いております。職員とご利用者にもお手伝いを頂きながら行っております。いちごで作ったサンタさんのケーキは、「写真撮ってもいい」「かわいいね」と一人一人が楽しまれながら参加されております。

■グループホームいずみの杜：大﨑雅之さん

・各ユニットでクリスマス会を開催しました。ユニット毎に個性があり、みなさんのご希望を伺い準備した料理に大満足に時間を過ごすことが出来ました。この冬は降雪も多く、外の雪景色に一喜一憂しています。

■杜の家ゆづる：半澤克也さん

・21日24日両日、ゆづるでもリスマス・忘年会を実施しました。ご利用者さんにクリスマスケーキやクリスマスランチ作りに参加して頂き心温まる会ができました。出し物にもご利用者とスタッフが参加され、一緒に考え、実行できたことは、ご利用者・スタッフ共に、心に残るイベントとなりました。

■デイサービスわかなの杜：鈴木樹江さん

・21日は久しぶりに買い物イベントを行いました。「コロナ禍で我慢していたこと」の一つでしたので、皆さん「助かった～スッキリした～」とご満足頂けたご様子でした。少しづつですが、皆さんのリクエストにも応えて行ければと思います。

■グループホームななみの杜：澤村直子さん

・24日クリスマスのお祝いをしました。１Fはオードブルやサンドイッチ、果物。２Fはお寿司と、それぞれ好みに合わせて購入しました。クリスマスケーキも１Fはミミズクキッズ２名と一緒に大きなケーキを２個も作り、沢山のいちごを乗せました。２Fは果物たっぷりのケーキを作っていました。おやつ前に、久しぶりに全員で集合写真を撮り、利用者さんそれぞれに写真付きのクリスマスカードを渡しました。その後利用者さんも一緒にAED・もちとりぞうさんの手順確認などをし、利用者さんにも「万が一の時は私達はこうして皆さんの命を守ります。焦らずしっかり頑張ります！」と説明させて頂きました。久しぶりに全員集合して、良いクリスマスとなりました。

■デイホームいずみの杜：福川準さん

・クリスマス忘年会を行いました。当日は、鶴岡さんのご協力を頂き、こども園の小さなサンタさんと一緒にご利用されている方を笑いに包み込み楽しい時間を過ごさせて頂きました。

■グループホームめぶきの杜：小山匡信さん

・23日にクリスマス会＆忘年会を実施しました。入居者さんのやりたいこと、食べたい物を伺い希望の物を揃えつつ会を実施し皆さんとても楽しまれておりました。来月は新年会をすることに皆さん意気揚々とされ、コロナ禍でも皆さんのやりたいことを伺いながら実施できるように企画していきたいと思います。

■介護老人保健施設さくらの杜通所リハビリテーション：高橋秀和さん

・23日希望の杜デイケア内で忘年会を行いました。出し物では元自衛官のお年寄りの号令に合わせ、スタッフが自衛隊の訓練を行いその様子を見たお年寄りから笑顔がみられました。

■グループホームはごうの杜：名取直保美さん

・23日各ユニットで忘年会を開催しました。お昼にお寿司とクリスマスバージョンのプリンアラモードをお出しし、普段食事を残されていた方も、「これ、美味しいね！」と完食されていました。ユニットリーダーが一年間の写真をスライドショーに編集してくれて、皆さんと一年を振り返りながら、鑑賞しました。「あ！○○さん、写ってるよ」「桜見にいったね」と利用者さん、スタッフ一緒に話に花が咲きました。

・25日久しぶりの運営推進会議を開催しました。町内会長さん、地域の民生員さん、地域包括支援センター職員さん、古くから関わって下さっていたボランティアの方と初めてお顔合わせしました。これまで、活動内容の写真を送付していましたが、皆さんから「はごうの杜さんは、利用者の笑顔がたくさんあって、家庭的でとても雰囲気がいいです」とお言葉を頂戴しました。包括支援センターさんからは、過去に行っていた「はごうカフェ」の再開を望む声も聞かれました。地域の事を教えて頂きながら、地域に根差したグループホーム作りを行っていきたいと思います。

■介護老人保健施設さくらの杜通所リハビリテーション：丹野怜さん

・お正月に向けて着々と門松作りをIさんにご指導いただきながら制作しています。職人なので、普段は穏やかなIさんですが、スタッフへの指導には熱が入り厳しくご指導いただいています。

まだ制作途中ですが、年末に向けて徐々に完成させていきたいと思います。

・25日は、クリスマス会を行いました。装飾やプレゼントの準備を手伝っていただいたご利用者の皆さんと一緒にクリスマス会を楽しみました。今年のプレゼントはマスクケースを一人ひとりにプレゼントしました。ビンゴ大会では、ビンゴになった方には素敵な景品をプレゼント。もらった方は喜び大盛り上がりでした。

■グループホームあおばの杜：佐藤雄さん

・23日１階ユニットにてクリスマス会の実施。ご利用者とスタッフにてクリスマスケーキを手作りし、ご利用者のHさんによるピアノの演奏会を開催。クリスマスにちなんだ楽曲を披露していただき、歌詞カードを見ながら全員で歌を口ずさみながら、冬にちなんだイベントを皆で楽しみました。会の終盤には居室担当のスタッフが準備したメッセージカードをプレゼント。ご利用者お１人お１人笑顔の写真が会の成功を物語っていました。

・24日かぐらの杜でのクリスマス会にHさんがゲスト参加。得意のピアノの腕前を披露され、事前にいただいていたお題を日々練習し準備され、当日はクリスマス会を大いに盛り上げてくださったそうです。かぐらのご利用者さんと昼食を一緒に召し上がったそうですが、満足そうなご様子でした。

■グループホームかぐらの杜：野本麻未さん

・24日１．２階それぞれでクリスマス会を行っています。ＧＨあおばの利用者様に来て頂き、ピアノの演奏をしていただきました。皆さんマスクを着用し、感染対策を行いながら実施しています。皆さん生の演奏を聞き喜ばれていました。昼食はそれぞれのユニットにて１階は利用者さんの希望でピザ。２階はパスタにて皆さんでにぎやかに過ごされています。午後からは、ケーキを作り、皆さんで食べて、１階２階それぞれで、手作りのプレゼントを利用者さんにお渡ししています。「こんなにみんな準備してくれてありがとう」「クリスマス会たのしかったよ。いっぱい食べたね！」と皆さん楽しまれていました。

■いずみの杜診療所：渡邊麻衣子さん

・前回より発足された「ラーメン部」。今回はOさんも加入し、Iさんの親族の方がやっている岩沼のラーメン屋まで行きました。Iさんはこれまで2回行ったことがあるけれど、スープがなくなり食べられなかった。と今回念願のラーメンを食べることが出来ました。今後も皆さんの行きたいお店に行きたいです。

■みはるの杜診療所：庄司崇浩さん

・26日に七ヶ浜にそばを食べに行きました。初めて外出企画に参加された方もおりましたが、外食、買い物を楽しんだようです。有意義な一日となりました。

■ケアホームいちいの杜：久保内大介さん

・24日クリスマス会をしています。ささやかではありますが美味しいものを皆さんで食べています。

■杜の家ふたば：平澤文さん

・22日にふたば忘年会を開催。リクエストのあった鍋を皆で作成して会食会をしながら１年を振り返ることが出来ました。

**【12月27日～1月2日】**

■さくらデイサービスセンター：星恵美子さん

・手作業の会で今回はお正月飾りを各自で作って頂きました。いつものメンバーさん以外に、今回は、以前参

加されていましたが、細かい作業ができなくなったとのことで、しばらく参加されていなかったメンバーさんが、他の方が作った作品をご覧なり、「私も作りたい」と久しぶりに職員に話がありました。勿論、すぐに材料を準備し、作って頂きました。出来上がった作品を眺め、「玄関に飾ったらとても映えるわね！」と満面の笑みで仰っていました。

■杜の家ゆめみ：佐藤貴彦さん

・ご利用者さんと書初めを行いました。墨を擦って墨汁を作ってから始め本格的な書道となりました。「墨汁の濃さがあるのよ」納得するまで墨を擦っているご利用者さんがおり、念入りに擦った墨で仕上げた作品は一味違うものとなりました。ただ、ご本人は首をひねっており、出来栄えに満足がいかなかったのかもしれません。

■介護老人保健施設さくらの杜：佐藤恵美子さん

・年末年始　外泊4名　外出4名　となりました。経管栄養の利用者さんも看護よりご家族様に注入のやり方を教えていただき1泊2日に外泊をされました。ユニットのお正月用の生け花がたくさん飾られており、食事も「元旦お祝い繕」メニューが朝・昼と出ています。皆さん「おいしいね」とおせちを食べられていました。

■グループホームはるかの杜：木村優さん

・29、30日光のページェントを数人の入居者さんと車で見に行ってます。「綺麗だね！幸せです！来年も行きたいです！」と感動されている入居者さんもおられました。

・31日 昼食は寿司職人だった入居者さんに巻きずしをつくって頂きました。いつもとは違い目が輝いておりました。夜は年越しそばで今年一年を締めくくりました。

・１月１日皆さんからのリクエストもあり、昼食はおせち料理、夕食は焼肉を鉄板で焼きながら頂きました。みなさんそれぞれ、いい表情をされておりました。

■ショートステイみはるの杜：濱松良樹さん

・1/1(土）元旦という事で日中通して穏やかな時間が過ぎていきました。午前中は体操やボールを使ったゲームをし、午後には福笑いをしました。利用者さんの大半が参加され、大いに楽しまれていました。また、長期でお泊りになっている利用者さんのご家族が面会に来られ、少しの時間ですが家族団らんの時を過ごされていました。

■グループホームはごうの杜：名取直保美さん

・皆さん、穏やかに新年を迎えられています。1/1の昼食におせち料理をお出ししました。縁起物の品が並ぶ中、忘年会同様、残らずきれいに完食して下さいました。前日の紅白歌合戦を遅くまで見られないかもしれないと、職員が録画してくれていました。1/1に皆で鑑賞しながら、知っている歌を口ずさまれるかた、豪華な衣装やセットに「キラキラしていて綺麗ね」とお話される方、「最近の歌ばかりで、紅白も変わったね」と昔話をして下さる方、様々な楽しみ方をされていました。

■杜の家ふたば：平澤文さん

・お正月は通いの利用人数も少なめということで、白玉団子やお汁粉を作成したり、書初めをするなどしてのんびり過ごされておりました。

■グループホームけやき：大﨑美智子さん

・３０日にお正月飾りをみなさん一緒に飾りつけをしました。「もう少しでお正月なるんだね～」「今はこういうお正月飾りになったの～」とそれぞれに思いを話されながら、新年を迎えるのを楽しみにされておりました。新しい年を迎え、みなさんの笑顔いっぱいの一年になるよう過ごして行きたいと思います。

■介護老人保健施設いずみの杜：荒木卓也さん

・1月1日に利用者さんと一緒に初詣に出かけております。利用者さんの行きたかった加茂神社はたくさんの人で溢れかえっていて駐車が出来なかったので、予定を変更し少し小さめの神社に行きました。参拝後、利用者さんに「何をお願いしたんですか？」と話すと「内緒です」と恥ずかしそうに笑われている姿がとても微笑ましく幸せに感じました。「スタッフ：次こそは加茂神社に行きたいですね。あと美味しいものもまた食べに行きたいですね。」「利用者さん：また行きたいですね～もんじゃ焼き食べたいな～」と帰りの車内で話しが盛り上がり素敵な年始を迎えられました。

■グループホームゆかりの杜：加藤知佐さん

・１階、２階の皆様も体調不良なく無事新年を迎える事ができました。元旦のおせち料理では「わーっ」という歓声とともに各家庭でのお正月の過ごし方等、会話も盛り上がりました。

■さくらグループホーム：及川玲奈さん

・27日忘年会をしました。どんな会にするのか皆さんと相談し今回は握りずしを作って食べました。またプレゼントとして、タオルで作ったクマを渡しました。Hさんがサンタを買って出てくれました。

・1月1日スタッフが豆餅をもらったので希望する方々で食べました。もちとりぞうさんの活躍はなく「あー嬉しい。食べれるの」と皆さん頬張っていました。

■いずみの杜診療所：渡邊麻衣子さん

・利用されているTさんやYさんが新年に向けて書初めをして頂き、玄関に飾っております。いずみの杜に来られた際はぜひみて頂ければと思います。



■杜の家ゆづる：半澤克也さん

・31日、昼は年越しそばを食べてこの一年間に感謝するとともに新しい年も健康に気をつけながら過ごせますようにとみんなで想いを一つに年越しそばを美味しく頂きました。帰り送迎前に年納めの挨拶をご利用されているMさんにして頂き、一本締めをし一年を締めさせていただきました。年越しをゆづるで迎えられたお泊りの皆様も正月料理を食べ、元旦朝には白玉のぜんざいにお雑煮風の団子汁を食べられお雑煮をおかわりされ「美味しい、最高の正月だ」と大変喜ばれておりました。

■杜の家みやぎ：佐藤新平さん

・1/1（土）にご利用者の皆さんでお雑煮を食べたり、カルタ取りなど正月の風物詩を行いました。皆さん笑顔になられ楽しい時間を過ごす事が出来ました。

■ケアハウスいちいの風：亀澤加代さん

・31日大みそかに、ご利用者さんとおせちづくりをしました。くりきんとん、なます、伊達巻など手作りです。できたおせちは1日にみんなで盛り付け、おいしく頂きました。ご家族さんの面会もあり、穏やかなお正月です。

■ケアホームいちいの杜：久保内大介さん

・31日には年越しそばを、1日には、おせち料理を作り、みなさんと過ごしています。

・2日にSさんのお孫さんとひ孫さんが久しぶりに来所されています。とても喜ばれ終始満面の笑顔でした。

■みはるの杜診療所：庄司崇浩さん

・30日近所のお寿司屋で今年最後の男性食事会を行いました。出発前から「脂ののったトロが食べたい」とか「お茶漬けにしてもうまそうだな」等と言って笑っていたのが印象的でした。年末の良い思い出作りが出来たようです。

■グループホームかぐらの杜：野本麻未さん

・1月１日につつみユニットでは101歳を迎えるご利用者さんの、１月２日には両ユニット合わせて３名のご利用者さんのお誕生日会を開催しております。お正月とお誕生日のおめでたい日が重なり、「あらー！縁起のいい日だね！」と皆様満面の笑みでケーキを召し上がっておりました。

■グループホームかなでの杜：佐藤政博さん

・28日には昔ながらの臼と杵で餅つきを行い、リスク管理を行ったうえで皆さんにお餅を食していただきました。元旦は書初めを行い皆さんそれぞれの目標を掲げておりました。

■デイホームいずみの杜：福川準さん

・29日、年内最後の日でもありましたので、ご利用されている方と一緒に正月飾りを玄関に飾りました。飾りを見て、「もう年越しかー」「あっとう間だね」と、ご利用されている方から話ありました。職員も今年は、移転などあり、職員間でも怒涛の一年を振り返っておりました。

■グループホームゆづるの杜：高澤智子さん

・年末にお正月を迎えるにあたり、装飾の準備を行いました。謹賀新年や寅年の習字をKさんが書いて下さいました。毎年のことながら、正月飾りの飾り方や「習字の台紙は赤でなくちゃ！」とOさんよりご指導を頂いて装飾を行い、お正月を迎えました。

・１月より常勤スタッフの勤務時間が変更になりました。夜勤を１６時間夜勤とし、日勤帯を１０時間と８時間の日の組み合わせとなります。まだ始まって３日ですが、特に問題なく過ごしています。９日に２階ユニットでは夕食時に人員が厚くなるため、利用者さんに食べたいものを聞きつつ、居酒屋イベントを開催しようと計画中です。

■デイサービスみやぎの杜：穂積茂さん

・年末のあいさつをしながら、今年一年間のお話をご利用者、職員とゆっくりした時間を過ごしました。「一年間はすぐ終わったね」、「来年も楽しみにだね」とお話されております。今年もご利用者の声を大切にしていきます。

■杜の家かぐら：冨沢直人さん

・27日に杜の家かぐら忘年会を皆さんと一緒に行いました。皆さんのリクエストから昼食を準備し、午後には1年を振り返るスライドショーを実施。最後に年明けより産休に入るにエールを送るなど皆さんと楽しむ事が出来ました。

■デイサービスわかなの杜：鈴木樹江さん

・28日は年末恒例イベントの正月飾り作りを行いました。「これをすると年末って感じがするのよね～」と、毎年ご参加頂いている方々は慣れた手つきでお花を生けていらっしゃいました。皆さんと元気に新年お会いしましょうと挨拶を交わし、30日は仕事納めとなりました。

■グループホームゆめみの杜：佐藤葉子さん

・お正月を迎えるにあたり、年末に「もちとりぞうさん」の練習を入居者さんも一緒に行いました。使用方法を知っている方も、初めての方も確認をしました。使う機会がないように、まずは、普段から喉に引っ掛けないようにゆっくりよく噛んで食事をし、おしゃべりや歌を歌ったり、声を出すことで、喉の機能が衰えないようにしよう！とみんなで話し合い、練習を終えました。

■介護老人保健施設さくらの杜通所リハビリテーション：丹野怜さん

・Mさん：右片麻痺でご利用となり数ヶ月ですが、「右手を使って料理できるようになる」「年内中に自宅で肉じゃがを作れるようになる」という目標のもと、リハビリやご自宅での練習で右手で包丁を使ったり野菜を固定したりできるようになりました。ご利用時、実際に肉じゃがを作ってリハーサルし、その後ご自宅でもご家族にふるまったとのこと。「料理の目標は達成したので、次は1人でお散歩に行けるようになりたい」と次なる目標をご自分から教えて下さいました。